

## 家政学原論部会 8 階 G 会場5 月24日(日) 15:20 - 16:50

### 公開シンポジウム「震災復興の中の子どもたちの姿から家政学の役割を考える」

震災から4年が経過し、被災しサバイバーとなった子どもたちは、それぞれに痛みを乗り越えながらたくましく育っている。その中であって、運動不足やストレス、しばらくの栄養障害によって起こっている問題とその対処、あるいは予防的に必要なことについてご講演いただき、家政学が何を伝えていく必要があるか、考える。

講師は、震災時に避難所となった小学校で活動された東松島市立東矢本小学校教諭の門脇雅孝先生と、震災後の子どもたちをサポートする先生方への調査をされた山形大学の上山真知子教授（臨床心理学）である。